

令和元年11月18日 公告

工事名称:(仮称)北部こども相談センター建設昇降機設備工事

設計図書の一部に記載誤りがありました。下記の正誤表をご確認ください。

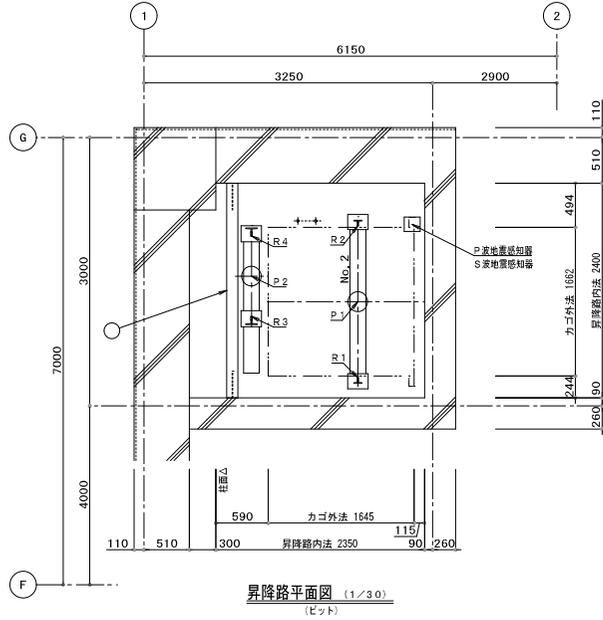
正誤表

訂正箇所	誤	正
図面番号 05 「相談部門エレベーター(1号機)詳細図—1 の一部訂正」	図1(誤) 参照	図2(正) 参照
図面番号 08 「管理部門エレベーター(2号機)詳細図—1 の一部訂正」	図3(誤) 参照	図4(正) 参照
図面番号 10 「管理部門エレベーター(2号機)詳細図—3 の一部訂正」	図5(誤) 参照	図6(正) 参照
図面番号 12 「エレベーターかご室展開図の一部訂正」	図7(誤) 参照	図8(正) 参照





図3 (誤)



レール下端部荷重 (長期荷重)			
R1 (kN)	R2 (kN)	R3 (kN)	R4 (kN)
37.4	35.9	58.5	31.5

ビット荷重 (短期荷重)	
P1 (kN)	P2 (kN)
112.3	88.5

No. 2号機

工事区分事項

建築工事関係

- 昇降路の築造工事及び各階出入口、インジケータ、押ボタンの穴あけ工事  
(昇降路型は5cm<sup>2</sup>以内300Nの外力が作用した時に15mmを圧入する変形及び塑性変形が生じない構造とする)
- 各階乗降出入口枠周囲のモルタル詰め工事
- 乗降機器取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上げ工事
- 昇降路扉部にエレベーター設置位置のフック設置工事 (20kN) 台
- 適応期がある場合の非常口設置工事
- ビット内防水工事
- ビット床下部使用の場合の建築対策工事
- ビットが深い場合の埋め戻し工事
- その他建築に関する工事

特記事項

本図は、参考図であり他工図を作成し、建築と打ち合わせること  
建築図・巻上電数機・電線径及び制御盤の位置は参考とする

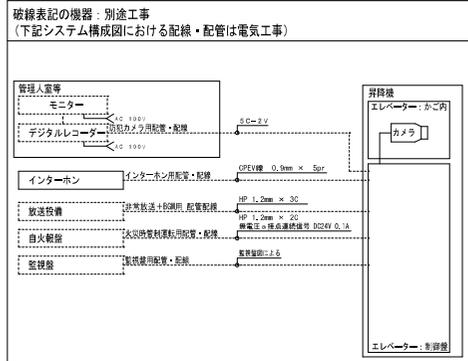
別工事

- 動力用電源・照明電源・接地線の受電端子の引込工事
- 火報機等の昇降路より外部の配管配線工事
- 欠番
- 欠番
- 昇降路扉部の煙感知器設置工事 (外部より点検可能なこと)  
平成20年国土交通省告示第1454号第一号により点検口の戸は錠付 (工具を必要とするネジでも可) とし戸が開いた時にはエレベーターを停止させること
- かご内TVカメラがある場合、かご内TVカメラ用配管配線工事 (昇降路からモニター設置場所まで)  
\*50mm<sup>2</sup>ケーブルケーブル
- 放送用配管配線の昇降路制御盤までの引込工事

本工事

- ビット内点検用コンセント設置工事  
(照明用AC100Vとは別系統のこと)  
昇降路内の電源・接地の接続
- インターホン取付位置より昇降路までの配管配線工事  
(0.9φ×10本) / 台
- 道床下設置乗降口ロービーに火災感知器または、煙感知器の設置工事
- かご内TVカメラ 昇降路内配管配線
- かご室スピーカー 昇降路内配管配線
- 昇降路の換気装置工事 (平成12年建設省告示1413号 第三号により昇降路内温度を40℃以下に保つ必要があり)  
換気量 エレベーター駆動機 (1100w/1台)  
+エアコン ( - W/1台)

エコケーブルを使用すること (使用可能箇所)



- 注 (1) 建築基準法施行令の一部を改正する政令 (平成20年政令第290号) を満たしており、国土交通大臣の認定を取得していること。
- 注 (2) 下記の建築基準法施行令の一部を改正する政令を満たしており国土交通大臣の認定を取得していること。
- \* 第129条の4第3項第5号 (告示第1048号)
  - \* 第129条の4第3項第6号 (告示第1047号)

エレベーター仕様要項		(建築工事寸法及び印以外の寸法は参考寸法とする)	
分類	仕様項目	2号機	
基本仕様	機種名称	機械式レスエレベーター	
	規格名称	P15-CO-60	
	用途	人専用	
	制御方式	可変電圧可変周波数制御 (固定なし)	
	操作方式	乗合全自動方式 (1C=2BC)	
	積載量	1000kg	
	定員	15名	
	定格速度	6.0m/min	
	閉門方式	2枚戸両引き (CO)	
	出入口幅×高さ	900mm×2100mm	
その他	かご内法開口×奥行×高さ	1600mm×1500mm×2280mm	
	停止数	5停止 (1-5階)	
	動力用電圧	AC3φ=200V=60Hz	
	照明用電圧	AC1φ=100V=60Hz	
	耐震設計施工指針耐震クラス	クラスA14	
	公共建築工事標準仕様 適用年版	平成26年版	
	扉間間隔	10mm	
	ドアセンサー機能	多光軸ドアセンサー	
	塵いす仕様	なし	
	視覚障がい者対応仕様	なし	
指針対策	点字名板取付方法	なし	
	音声アナウンス	なし	
	聴覚障がい者対応仕様	なし	
	地震時制御運転	あり: P波+S波センサ付3段設定 (普通級)	
	火災時制御運転	あり: 火報機等連動式	
	停電時自動バックアップ装置	あり	
	ビット冠水時制御運転	あり	
	三方柱	全階: 大径床型、ステンレスヘアライン仕上、枠巾: 300mm以下	
	戸	全階: 鋼板塗装仕上 (単色・指定色)	
	遊離機能	全階: あり (特定防火設備)	
仕様	扉部	全階: アルミ製	
	乗場インジケータ	全階: 押印一体型セグメントLED ステンレスヘアライン仕上	
	乗場インジケータ形状ボタン	全階: クリックボタン (凸文字)・黄橙色LED (メーカー標準品)	
	休止灯	あり	
	選呼・休止スイッチ	1階乗場インジケータへ連動	
	天井	メーカー規格スタンダード天井: フラットタイプ (白色LED)	
	壁・戸・出入口板	化粧板 (メーカー標準品)	
	柱・出入口柱	ステンレスヘアライン仕上	
	市木	ステンレスヘアライン仕上	
	床	樹脂タイル2mm (メーカー標準品)	
かご室	敷板	アルミ製	
	かご操作盤タイプ	補強取付	
	かご操作盤プレート	ステンレスヘアライン仕上	
	かごボタン	クリックボタン (凸文字)・黄橙色LED (メーカー標準品)	
	インジケータタイプ	液晶式 (メーカー標準品)	
	換気装置	ラインフローファン	
	手すり	なし	
	鏡	なし	
	キックプレート	ステンレスヘアライン仕上 (ピシなし) 高さ: 床面より350mm	
	壁紙張	あり: 磁石式	
特記	床保護マット	あり	
	かご戸開時引き込まれ防止センサー	あり	
	かご内防犯カメラ	あり: カラー式 (外部モニターは別途工事)	
	インターホン型式	24V型	
	インターホン乱用防止カバー	あり	
	乗場インターホンボックスタイプ	ステンレスヘアライン仕上 (埋め込み形)、1階のみ設置	
	かご室スピーカー	あり	
	かご内戸開延長ボタン	あり	
	高層対策	ACリアクトル (Ki=1.8)	
	煙感知器点検口スイッチ	あり	
中間ビーム	かご側: 7本、おもり側: 11本 (本工事)		

部材記号	名称	部材	工事区分
p	機上機固定材	H-125×125×6, 5×9	本工事

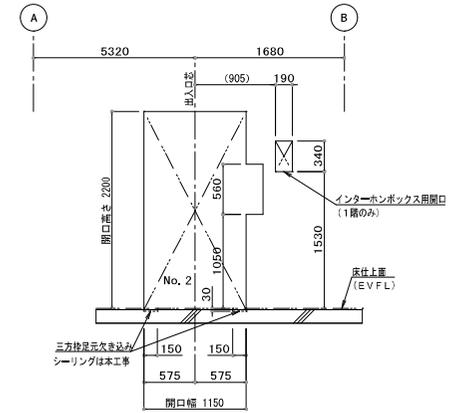
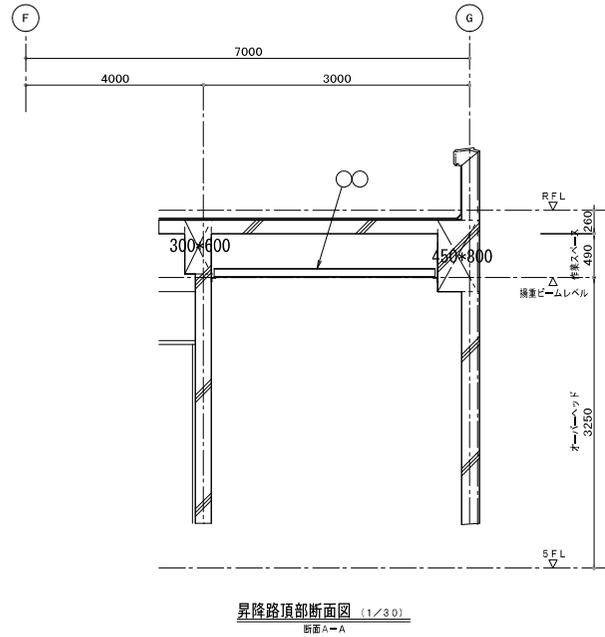
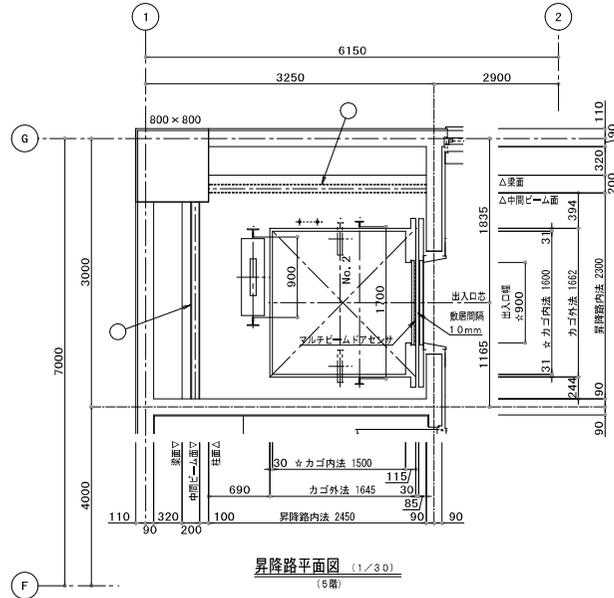
- 注 (1) 建築基準法施行令の一部を改正する政令 (平成20年政令第290号) を満たしており、国土交通大臣の認定を取得していること。
- 注 (2) 下記の建築基準法施行令の一部を改正する政令を満たしており国土交通大臣の認定を取得していること。
- \* 第129条の4第3項第5号 (告示第1048号)
  - \* 第129条の4第3項第6号 (告示第1047号)

工事名称	(仮称) 北部こども相談センター建設昇降機設備工事	平成 30 年度
図面名称	管理部門エレベーター (2号機) 詳細図-1	図面サイズ A1
縮尺	1:30	図面番号 No. 08 (15枚の内)
大阪府都市整備局 公共建築部企画設計課(設備グループ)		株式会社東洋建築事務所 TORIYAMA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.



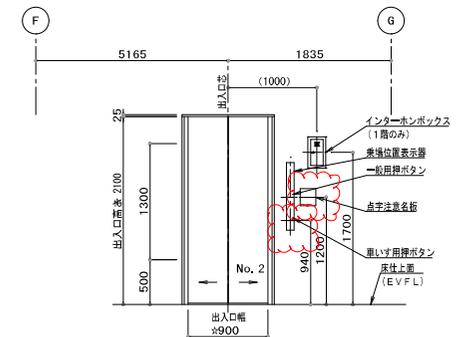


図5 (誤)



乗場穴あけ図 (1/30) (No. 2号機) (1-5階)

注：開口寸法は、壁厚180mm、壁仕上げ35mmの場合を示す  
(異なる場合は別途のこと)  
・壁仕上：石貼、タイル、庶打の場合は監督職員と打合せのこと



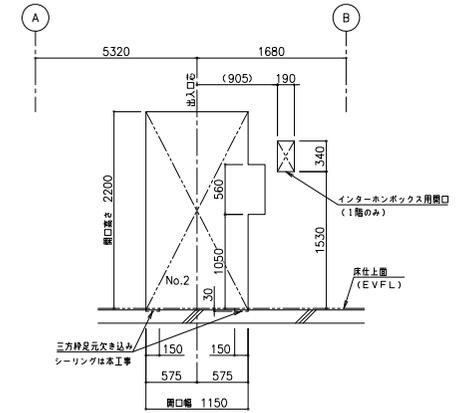
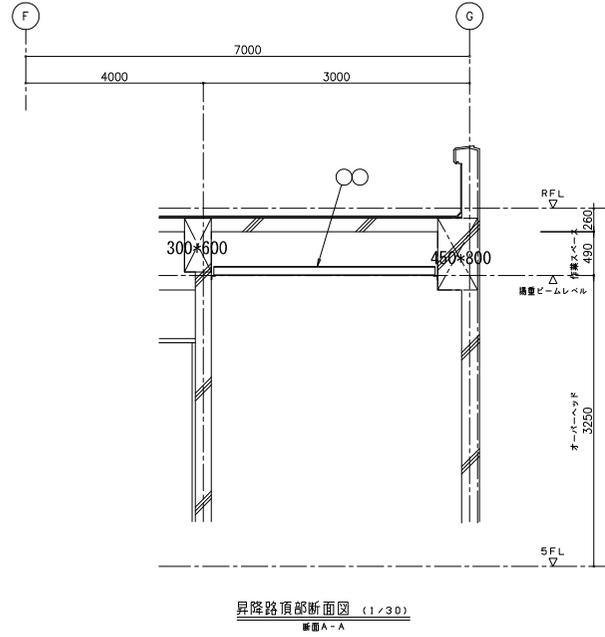
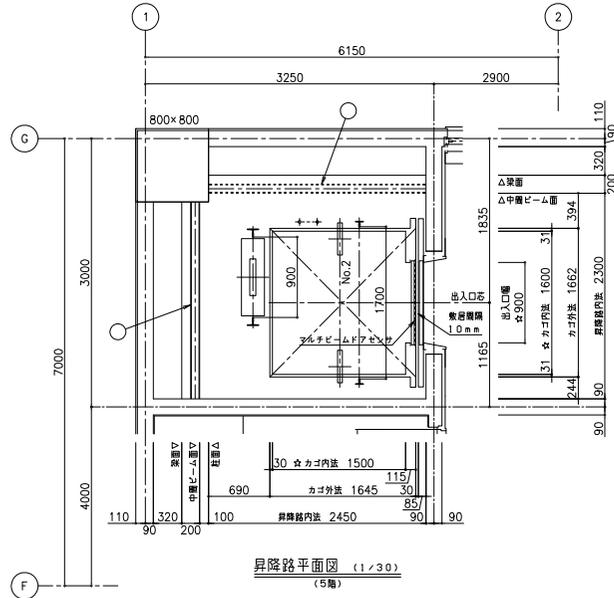
乗場正面図 (1/30) (No. 2号機) (1-5階)

部材記号	名称	部材	工事区分
k 1	積層ビーム	H=100×100×6×8	本工事
k 2	積層ビーム	H=125×125×6、5×9	本工事
n 1	中間ビーム	H=100×100×6×8 (横)	本工事
n 2	中間ビーム	H=100×100×6×8 (横)	本工事

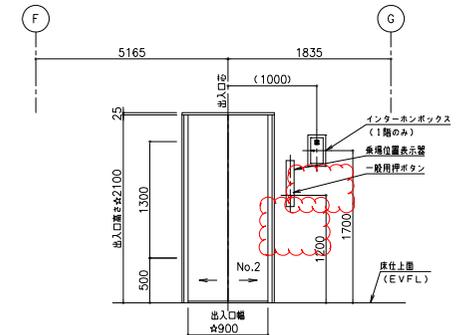
工事名称	(仮称) 北部こども相談センター建設昇降機設備工事	平成 30 年度
図面名称	管理部門エレベーター(2号機) 詳細図-3	図面サイズ A 1
縮尺	1:30	図面番号 No. 10 ( 15 枚の内 )
大阪府都市整備局 公共建築部企画設計課(設備グループ)		株式会社 東洋建設事務所 TORIYAMA ARCHITECTURE & ENGINEERING, INC.



図6 (正)



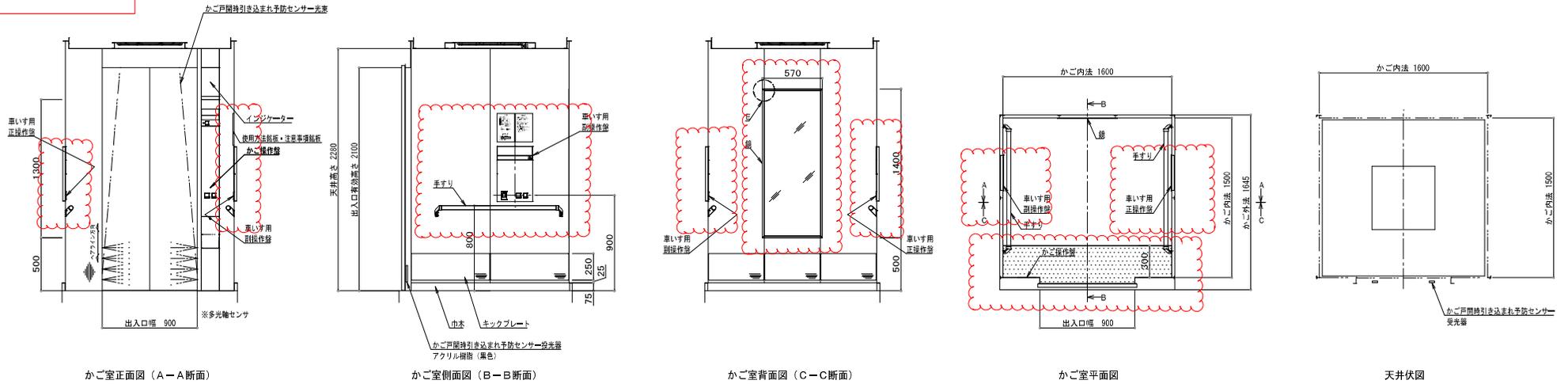
注・開口寸法は、壁厚180mm、壁仕上35mmの場合を示す  
(異なる場合は確認のこと)  
・壁仕上：石目、タイル、磨石の場合は監督職員と行合せのこと



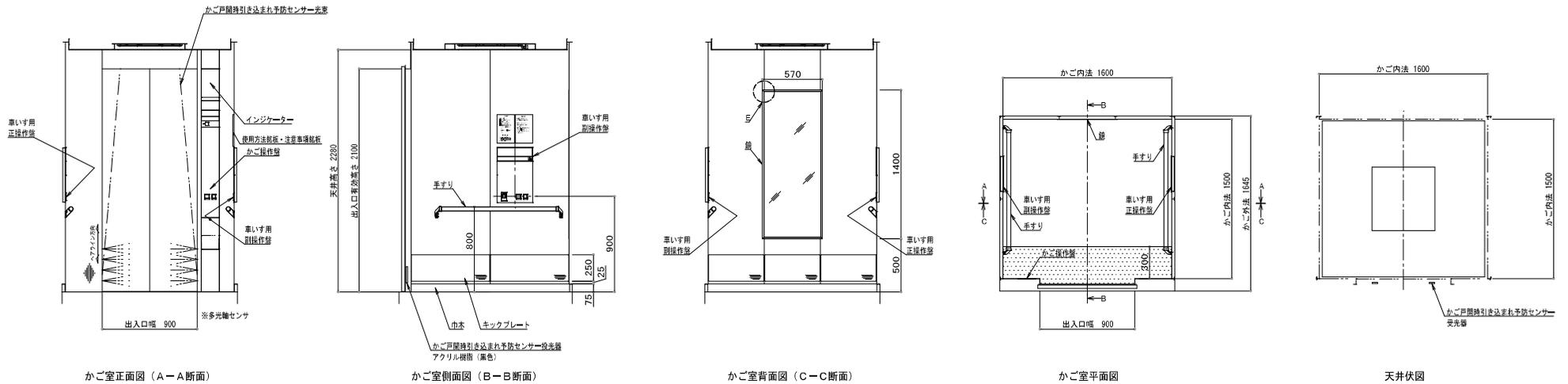
部材記号	名称	部材	工事区分
k1	携査ビーム	H=100×100×6×8	本工事
k2	携査ビーム	H=125×125×6, 5×9	本工事
n1	中層ビーム	H=100×100×6×8 (横)	本工事
n2	中層ビーム	H=100×100×6×8 (横)	本工事

工事名称	(名称) 北部こども相模センター遊戯昇降機修繕工事	平成 30 年度
図面名称	管理部門エレベーター (2号機) 整備図-3	図面サイズ: A1
縮尺	1:30	図面番号 No. 10 (1/5 枚の内)
大阪府 大坂市都市整備局 公共建設部企画設計課(整備グループ)	株式会社 東洋建築事務所 TORIYAMA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.	

図7 (誤)



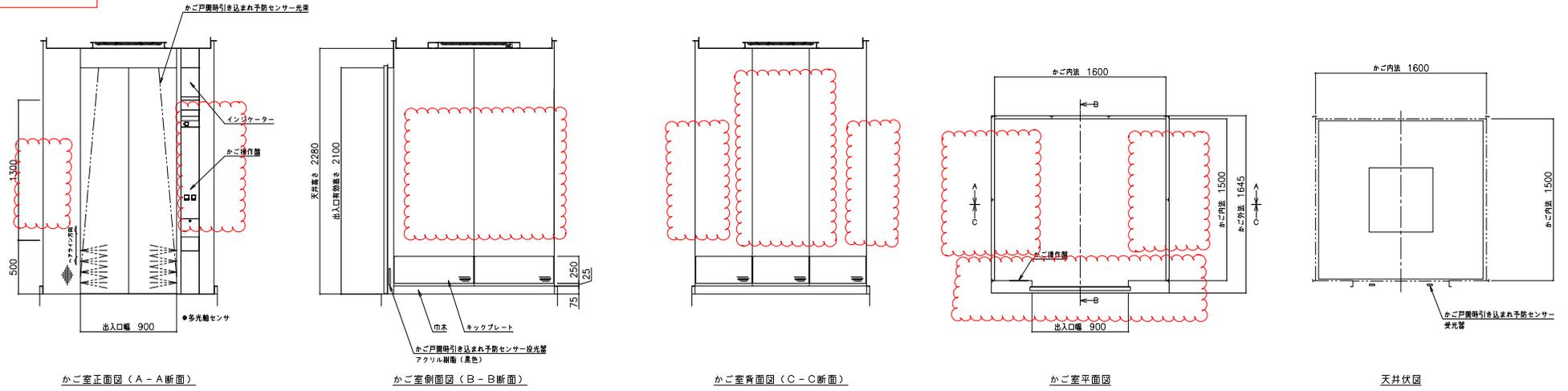
かご室意匠図 (1/20)  
(NO. 2)



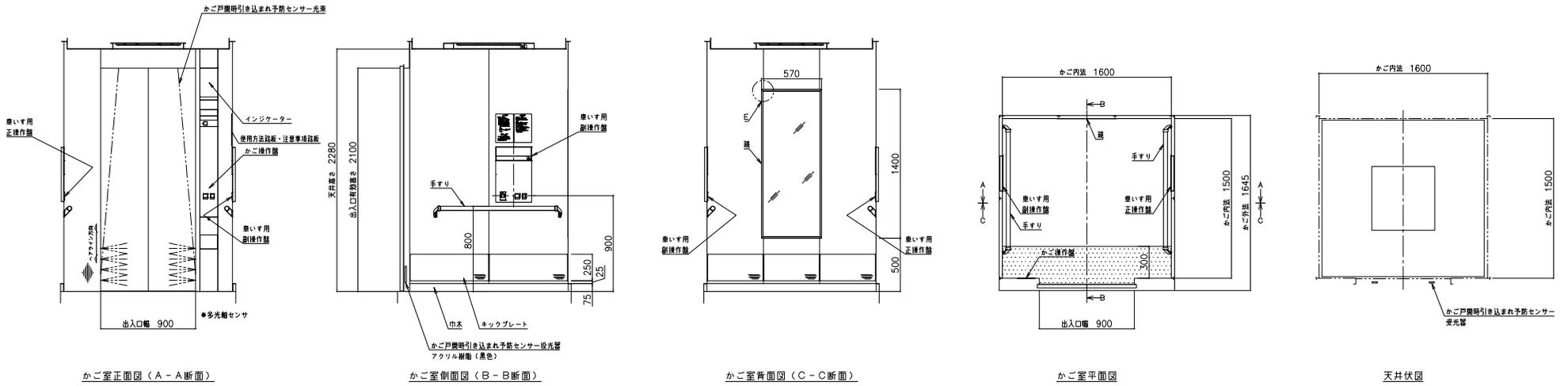
かご室意匠図 (1/20)  
(NO. 1)

工事名称	(仮称) 北都こども相談センター建設昇降機設備工事	平成 30 年度
図面名称	エレベーターかご室展開図	図面サイズ A 1
縮尺	1:30	図面番号 No. 1.2 ( 15 枚の内 )
大阪府都市整備局 公共建築部企画設計課(設備グループ)		株式会社 東洋建築事務所 TORIYAMA ARCHITECTURE & ENGINEERING, INC.

図8 (正)



かご室意匠図 (1/20)  
(NO. 2)



かご室意匠図 (1/20)  
(NO. 1)

工事名称	(仮称) 北部こども相模センター遊動昇降機修繕工事	平成 30 年度
図面名称	エレベーターかご室展開図	図面サイズ: A1
縮尺	1:30	図面番号 No. 12 (15 枚の内)
大阪府 都市整備局 公共建築物企画設計監修(設備グループ)		株式会社 東洋建築事務所 TOYOTA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.